

一宮町における流域対策の取組状況

1. 内水対策について

- ・中心市街地を浸水被害から守る重要な「一宮町中央ポンプ場」は整備から30年以上が経過し、施設の老朽化が著しいことから、将来を見据えたストックマネジメント計画を策定し、浸水被害から住民の生命と財産を守るため、大規模更新を実施中である。

年 度	工 事 内 容
令和2年度～3年度	・ 除塵設備改修工事 ・ 電気設備改修工事
令和4年度	・ 消防用設備更新工事 ・ 監視制御設備(遠方)更新工事
令和5年度	・ ポンプ長寿命化工事 ・ ポンプ場耐水化工事

2. 水害リスク情報周知について

- ・ 一宮川へ架かる中之橋へ河川監視カメラを設置し、4月より運用を開始した。
- ・ 内水が排除できない場合の浸水深さや区域を示す、内水浸水想定区域の調査が終わり、これを基にハザードマップを作成予定。